

令和4年度の出水について

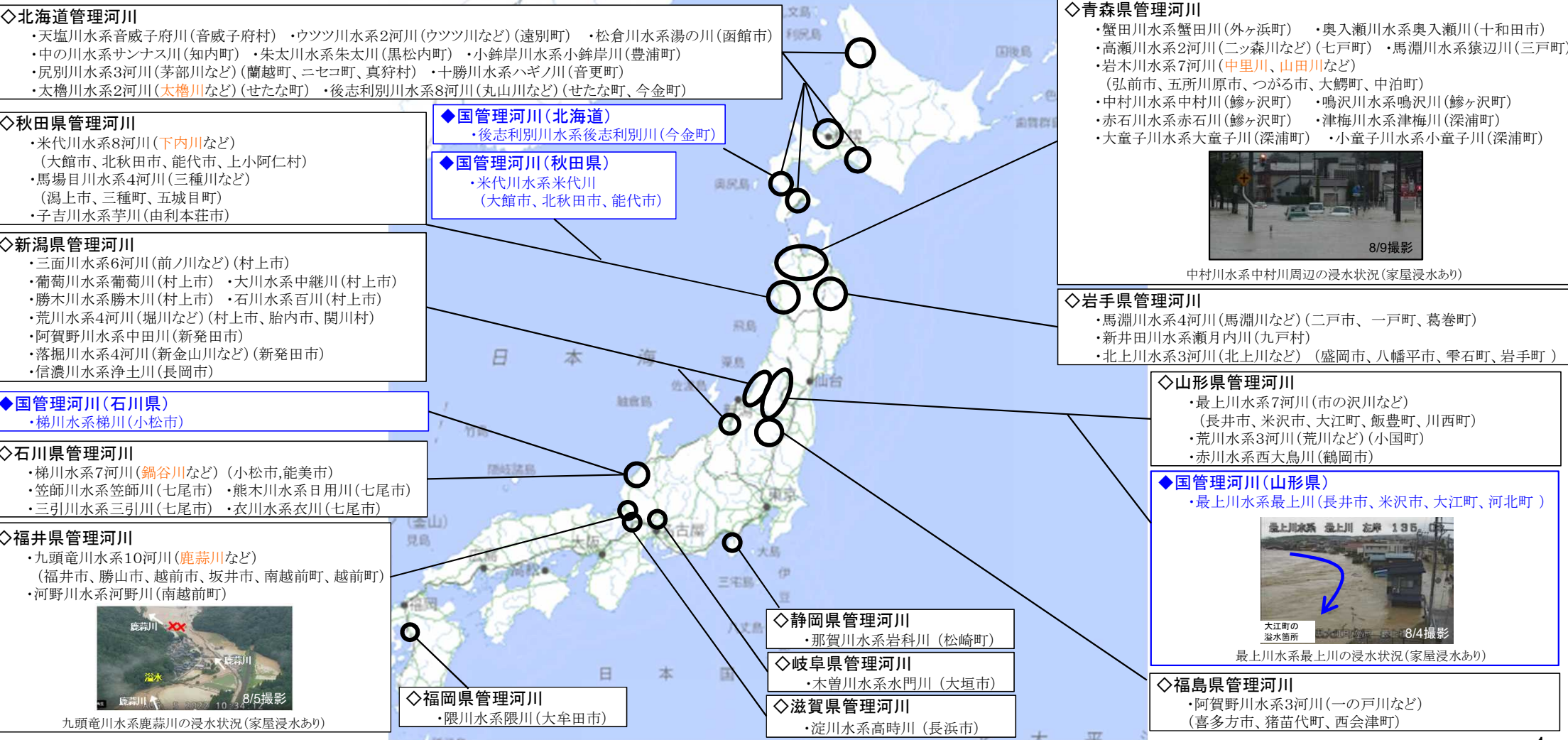
令和4年8月3日からの大雨による河川氾濫について

令和4年8月23日 5:00時点

国土交通省 水管理・国土保全局

出典:国交省「令和4年8月3日からの大雨による河川氾濫について」

- 8月3日からの大雨により、**48水系124河川**で氾濫。(国管理4水系4河川、道県管理48水系120河川) 全河川で浸水解消。
- 国管理河川は、後志利別川水系後志利別川(北海道)、米代川水系米代川(秋田県)、最上川水系最上川(山形県)、梯川水系梯川(石川県)で越水・溢水により氾濫。うち、後志利別川および最上川で家屋浸水あり。
- 道県管理河川は、北海道10水系20河川(太櫓川で決壊)、青森県10水系17河川(中里川、山田川で決壊)、岩手県3水系3河川、秋田県3水系13河川(下内川で決壊)、山形県3水系12河川、福島県1水系3河川、新潟県9水系20河川、石川県5水系11河川(鍋谷川で決壊)、静岡県1水系1河川、岐阜県1水系1河川、福井県2水系11河川(鹿藪川で決壊)、滋賀県1水系1河川、福岡県1水系1河川で、決壊、越水、溢水により氾濫。決壊箇所は応急対策済み(一部実施中)。



令和4年8月3日からの大雨による土砂災害発生状況

出典: 国土省「令和4年8月3日からの大雨による河川氾濫について」
令和4年8月23日 6:00現在 速報版

土砂災害発生件数

184件

- 土石流等: 83件
- 地すべり: 14件
- がけ崩れ: 87件

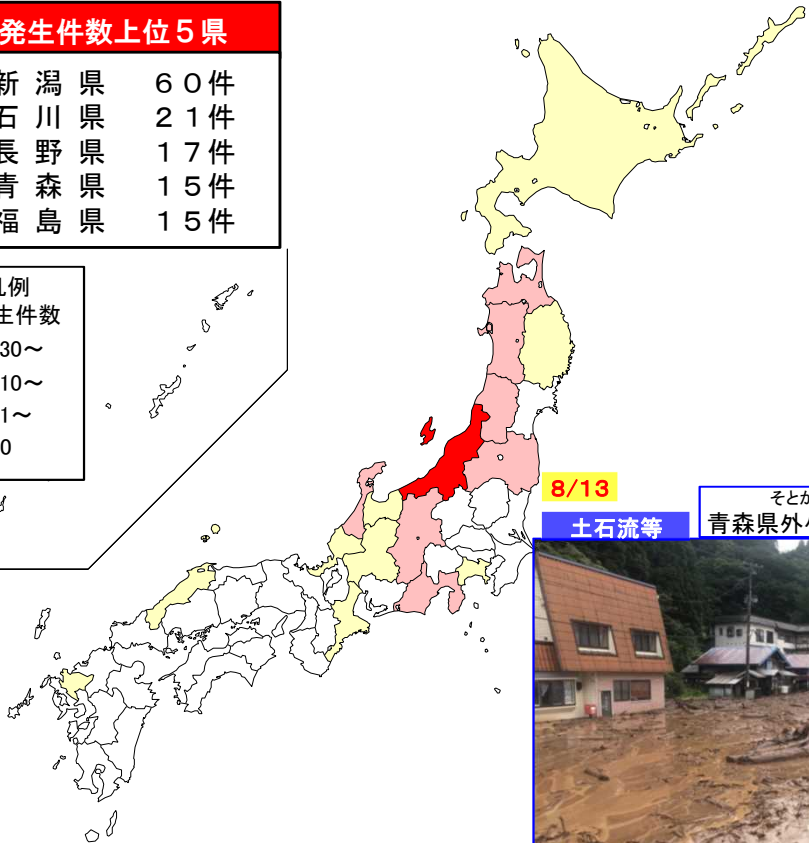
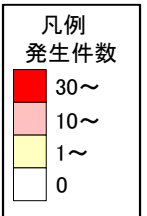
【被害状況】

- 人的被害: 負傷者 1名
- 家屋被害: 全壊 5戸
- 半壊 4戸
- 一部損壊 74戸



発生件数上位5県

新潟県	60件
石川県	21件
長野県	17件
青森県	15件
福島県	15件



※これは速報値であり、今後数値等が変わる可能性があります。

東北地方の河川の概要

令和4年8月9日からの大雨による出水(前線)の概要

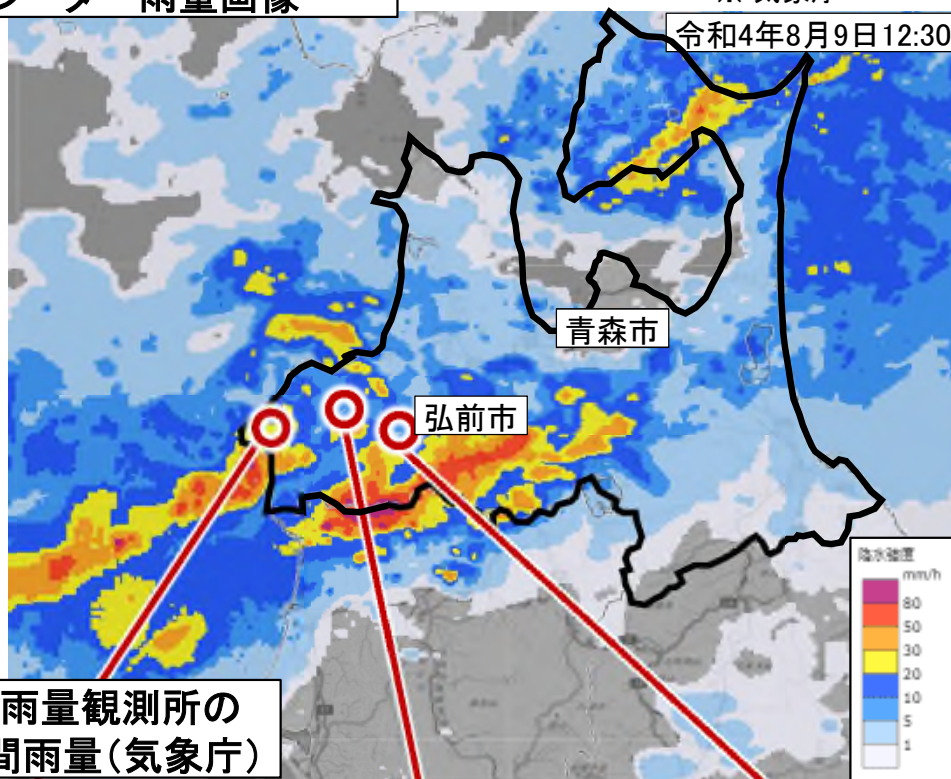
出典:東北地整「令和4年8月9日からの大雨による出水(前線)の概要
《第3報8月30日17時時点》」

- 華北から日本海をとおってのびる前線が東北部に1週間程停滞。青森県や秋田県を中心に非常に激しい降雨となり、**72時間雨量は多いところで400mmを超過**、多くの雨量観測所で史上1位の数字を記録しました。
- 今回の出水において、**岩木川水系岩木川の三世寺水位観測所(弘前市)**、**幡龍橋水位観測所(板柳町)**においては、堤防設計の基本となる**計画高水位を超過**しました。また、**2観測所(岩木川水系岩木川:上岩木橋観測所(弘前市)、米代川水系小猿部川:堂ヶ岱観測所(北秋田市))**において**氾濫危険水位を超過**しました。
- 直轄管理河川では溢水(米代川)や内水被害、県管理河川では、堤防決壊や堤防越水・溢水による浸水被害が発生しました。

レーダー雨量画像

※ 気象庁

令和4年8月9日12:30



主な雨量観測所の 72時間雨量(気象庁)

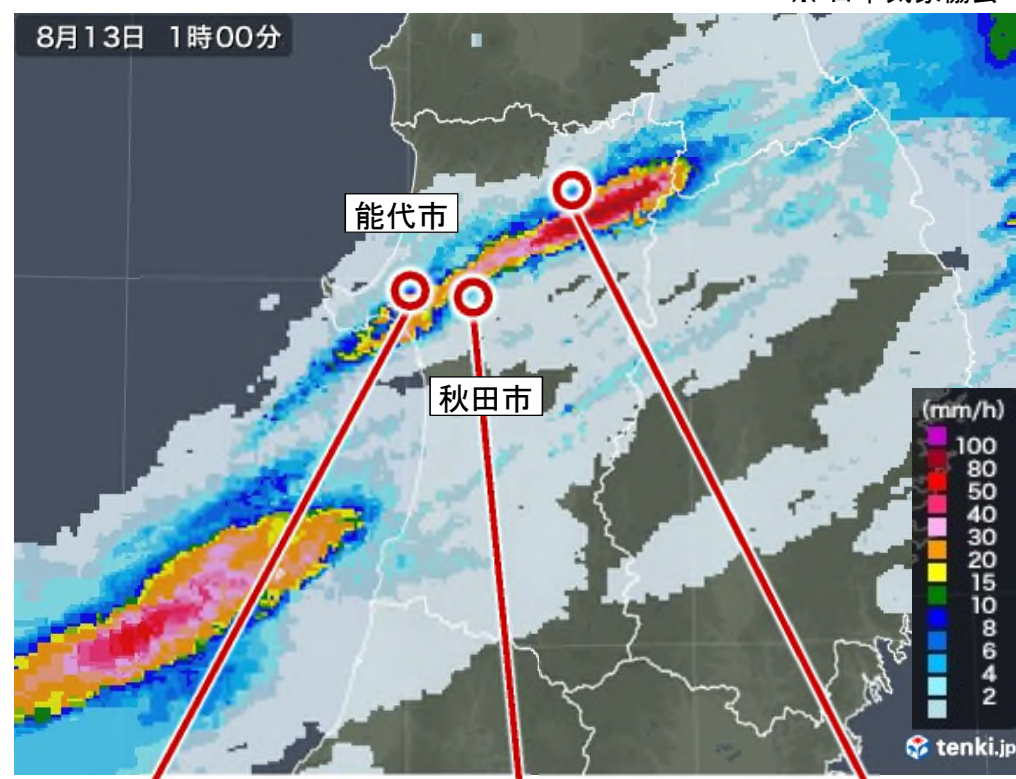
・深浦 387mm
(観測史上1位)
※8月の平年値175mm

・鯉ヶ沢 303mm
(観測史上1位)
※8月の平年値157mm

・岳(弘前)402mm
(観測史上1位)
※8月の平年値178mm

※ 日本気象協会

8月13日 1時00分



・大潟 208mm
(観測史上1位)
※8月の平年値146mm

・五城目 248mm
(観測史上1位)
※8月の平年値174mm

・大館 294mm
(観測史上1位)
※8月の平年値214mm

令和4年8月9日からの大雨による出水(前線) 東北地方整備局管内の国管理河川の状況

- 管内直轄河川12水系のうち、**岩木川水系の2観測所において計画高水位を超過**。米代川4箇所で溢水。
- 県管理河川では青森県の2河川で決壊(岩木川水系中里川、山田川)。青森、秋田の19河川で越水・溢水。

1. 河川出水状況(直轄河川)

○レベル4【氾濫危険水位超過】

いわきがわ よねしろがわ

・岩木川、米代川

○レベル2【氾濫注意水位超過】

きたかみがわ おものがわ こよしがわ まべちがわ

・北上川、雄物川、子吉川、馬淵川

2. 直轄ダム洪水調節状況

○直轄1ダムで特別防災操作を実施

あせいしがわ
(浅瀬石川ダム)

○直轄4ダムで洪水調節を実施

あせいしがわ つがる たまがわ もりよしざん
(浅瀬石川ダム、津軽ダム、玉川ダム、森吉山ダム)

3. 避難指示等の実績

○青森県

1自治体で緊急安全確保(警戒レベル5)

(弘前市)

18自治体で避難指示(警戒レベル4)

(青森市、黒石市、五所川原市、十和田市、むつ市、つがる市、平川市、
今別町、蓬田村、外ヶ浜町、鱒ヶ沢町、深浦町、西目屋村、藤崎町、
田舎館村、板柳町、鶴田町、中泊町)

○秋田県

2自治体で緊急安全確保(警戒レベル5)

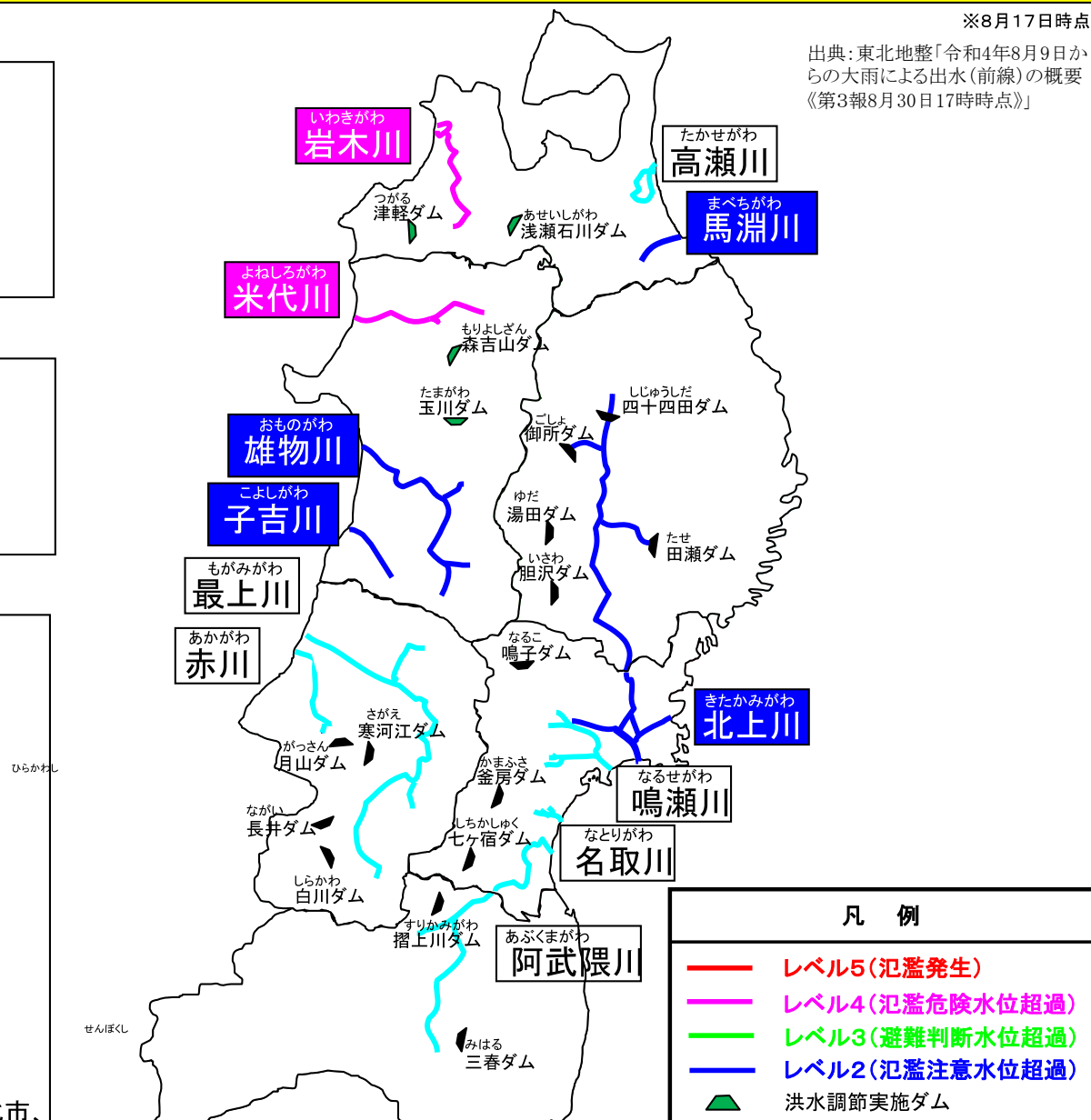
(三種町、五城目町)

9自治体で避難指示(警戒レベル4)

(能代市、大館市、男鹿市、鹿角市、由利本荘市、潟上市、北秋田市、仙北市、
八幡町)

※8月17日時点

出典:東北地整「令和4年8月9日から
の大雨による出水(前線)の概要
《第3報8月30日17時時点》」



※速報値のため、今後変更となる場合があります。

令和4年8月12日出水（大雨）における米代川の溢水箇所 位置図

溢水4か所
他、内水氾濫33箇所（詳細確認中、浸水は解消）

下流



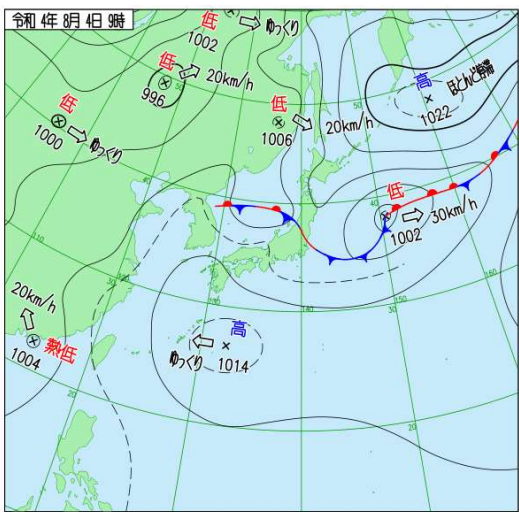
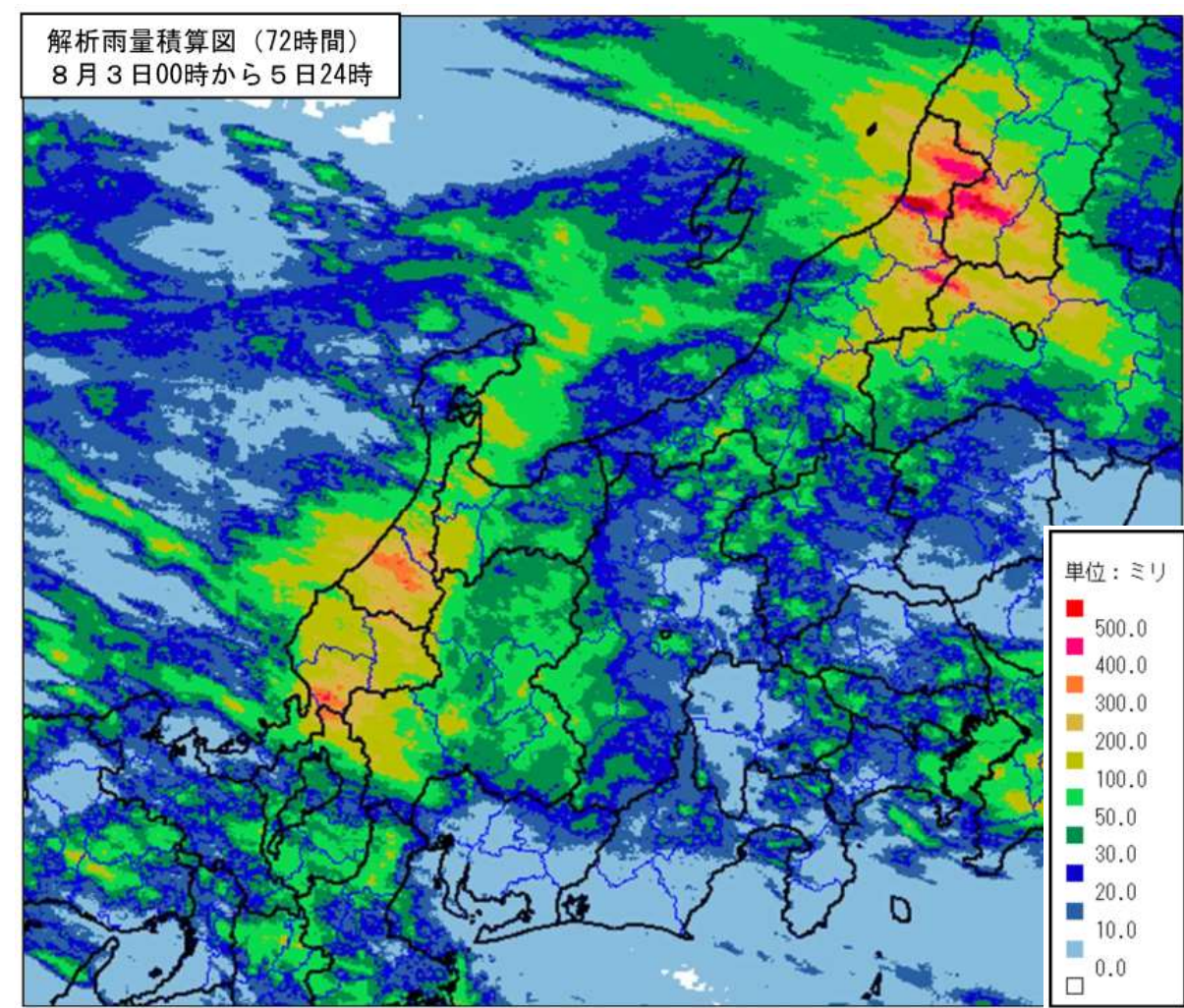
上流

令和4年8月13日 12時 撮影

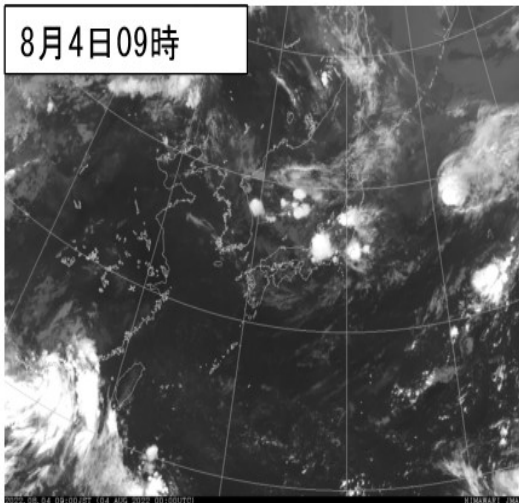


北陸地方の河川の概要

- 8月3日から4日にかけて前線が日本海から北陸・東北地方に停滞し、5日には本州の南まで南下した。
- 前線に向かって暖かく湿った空気が流入し、大気の状態が非常に不安定となり、3日から4日にかけては新潟県、山形県、福島県で、4日から5日にかけては石川県で非常に激しい雨や猛烈な雨が降るなど北陸地方を中心に記録的な大雨となった。



令和4年8月4日9時00分
(天気図:気象庁ホームページより)



令和4年8月4日9時00分
(気象衛星赤外画像)

* 東京管区気象台発表「令和4年8月3日から5日にかけての大雨に関する気象速報」より抜粋

出典:北陸地整「令和4年8月3日から発生している大雨による出水の概要
《第2報8月23日13時時点》」

- 管内12の国管理河川のうち、手取川、梯川で氾濫危険水位を超過。梯川は堤防越水による氾濫が発生。
- 管内12の国管理河川のうち、7河川で氾濫注意水位を超過。

1. 河川出水状況（国管理河川）
- 警戒レベル5相当（氾濫の発生）＜1河川＞

・梯川

○警戒レベル4相当（氾濫危険水位超過）＜2河川＞

・手取川 8/4 12:00 ～ 8/4 12:30 0時間30分超過

・梯川 8/4 11:30 ～ 8/4 18:30 7時間00分超過

○警戒レベル3相当（避難判断水位超過）＜2河川＞

・荒川 8/4 1:50 ～ 8/4 4:20 2時間30分超過

・阿賀川（日橋川）8/4 0:20 ～ 8/4 7:50 7時間30分超過

・手取川 8/4 11:10 ～ 8/4 13:20 2時間10分超過

・梯川 8/4 11:30 ～ 8/4 19:20 7時間50分超過

○警戒レベル2相当（氾濫注意水位超過）＜7河川＞

・荒川

・阿賀野川

・阿賀川（日橋川）

・庄川

・小矢部川

・手取川

・梯川

2. 避難指示等の状況（国管理河川沿川）
- 緊急安全確保（警戒レベル5）

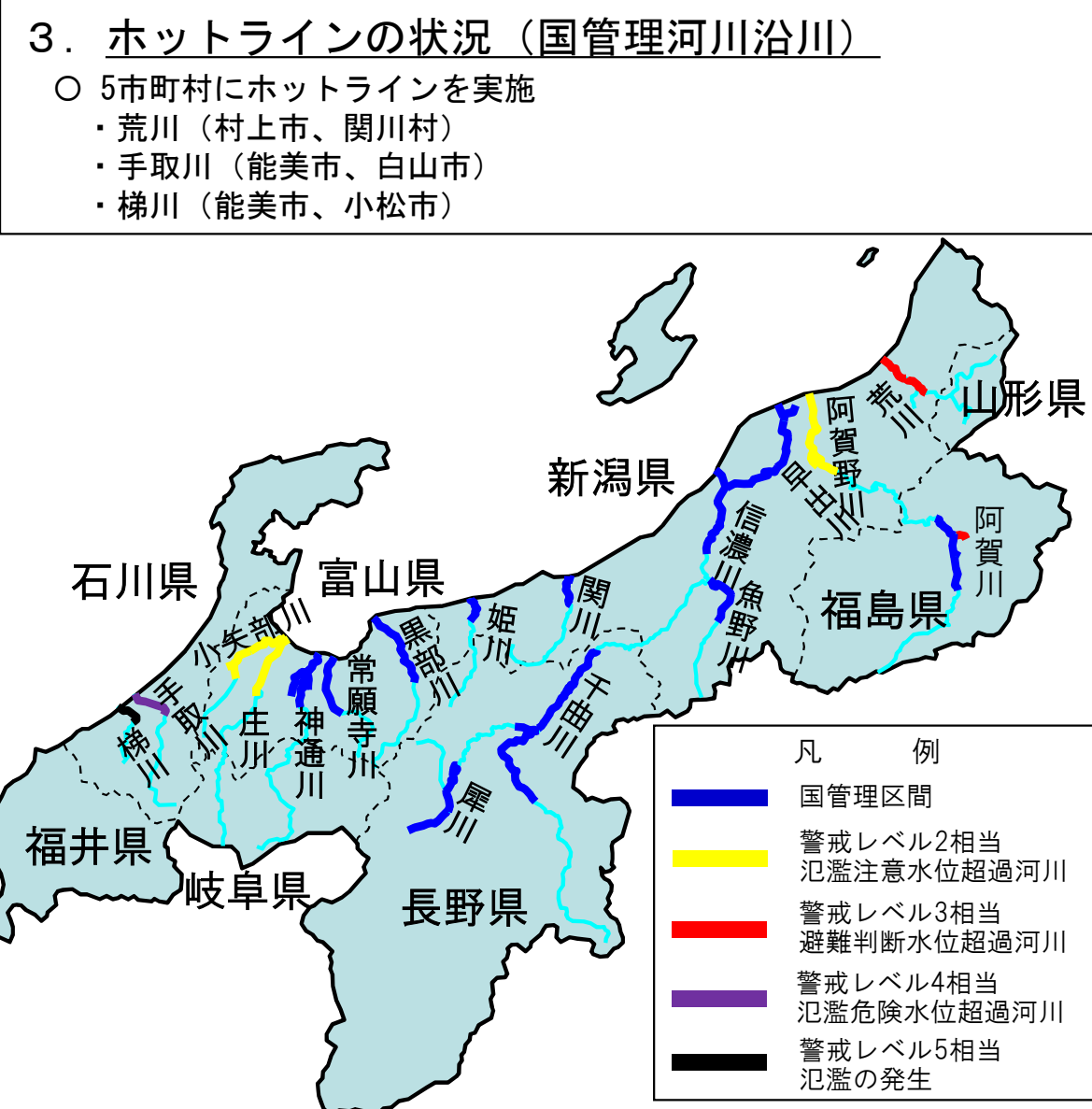
・新潟県村上市、関川村、胎内市

・石川県小松市、白山市

○避難指示（警戒レベル4）

・新潟県村上市、関川村

・石川県小松市、白山市、能美市、川北町



梯川の国管理区間沿川の浸水状況



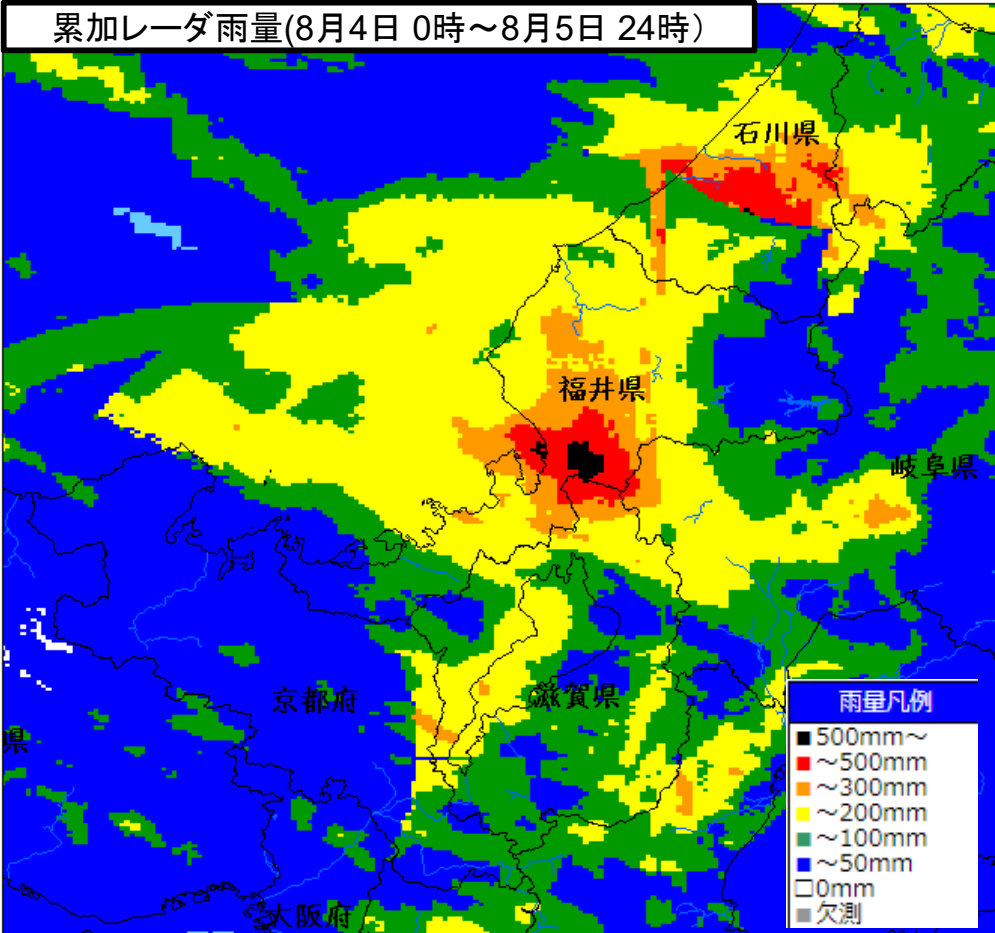
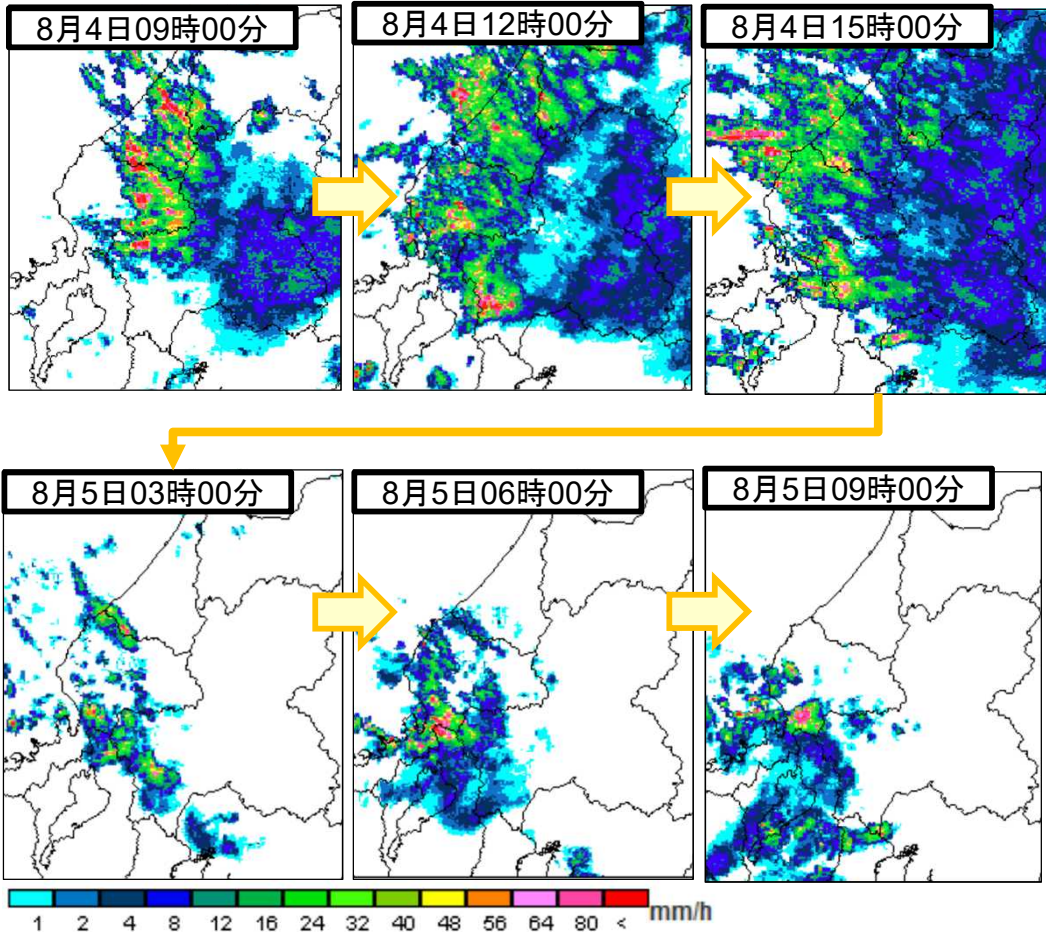
近畿地方の河川の概要

令和4年8月4日から5日の大雨の状況

出典:近畿地整「令和4年8月4日から5日の大雨への対応状況(令和4年8月19日)」

- 8月4日から5日にかけて日本海の前線が北陸・近畿地方を南下しました。この前線に向かって流れ込んだ暖かく湿った空気と寒気の影響で、福井県・滋賀県では大気の状態が非常に不安定となり大雨となりました。
- 福井県南越前町今庄ではアメダスの観測で8月4日から5日の総雨量が426.5mmとなり、また、滋賀県長浜市付近で5日6時30分までの1時間に約90mmの猛烈な雨が解析され、両県において、記録的短時間大雨情報が発表されました。

気象レーダー(福井地方気象台「令和4年8月4日から5日の大雨に関する福井県気象速報より」)



※数値等は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。

リエゾン、TEC-FORCEの派遣

出典：近畿地整「令和4年8月4日から大雨への対応状況(令和4年8月19日)」

○8月4日から5日にかけての大雨により、県管理河川での護岸損壊や越水、土砂流出等の被害が発生。
○近畿地方整備局では、福井県、南越前町、滋賀県長浜市にリエゾン(災害対策現地情報連絡員)やTEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊)を11日間延べ111名派遣するなど速やかな復旧に向けての支援を実施。

■8月5日からの対応【8月15日17:00時点】

リエゾン派遣	TEC-FORCE派遣	災害対策機械等の派遣		
		福井県・滋賀県	滋賀県長浜市	福井県南越前町
【福井県】 2名派遣 【長浜市】 1名派遣 【南越前町】 7名派遣	【長浜市】 1班4名派遣 【南越前町】 3班12名派遣 【その他】 広報班等で8名派遣	○防災ヘリ (きんき号)	○照明車2台 ○路面清掃車等4台 ○ドローン	○排水ポンプ車1台 ○照明車1台 ○ドローン

<滋賀県長浜市>

位置図



被災調査(防災ヘリ(きんき号)) 8月6日



浸水箇所

たかときがわ
高時川

【ヘリ位置】 滋賀県長浜市
かみにゅう
【撮影位置】 (上丹生地区)

長浜市長説明(ドローン調査結果) 8月5日



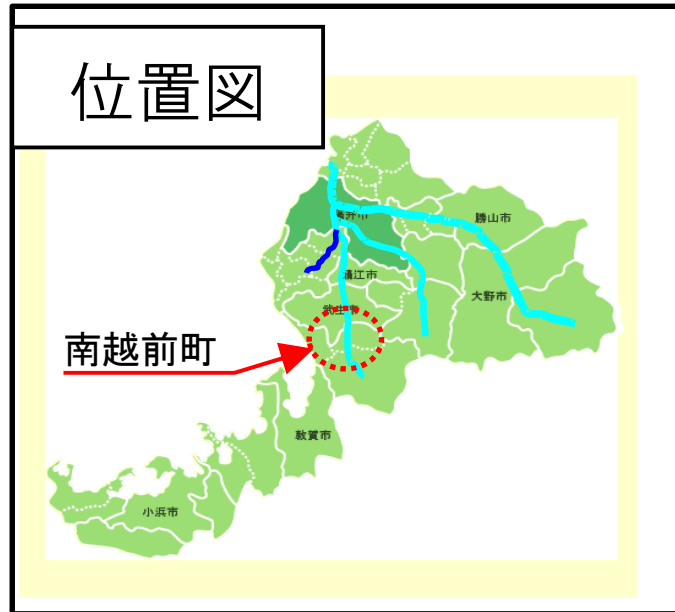
長浜市長

リエゾン、TEC-FORCEの派遣(福井県南越前町)

近畿地方整備局

出典:近畿地整「令和4年8月4日から大雨への
対応状況(令和4年8月19日)」

<福井県南越前町>



被災調査 8月7日



かひるがわ
被災状況(鹿蒜川) 8月7日



南越前町長説明 8月15日



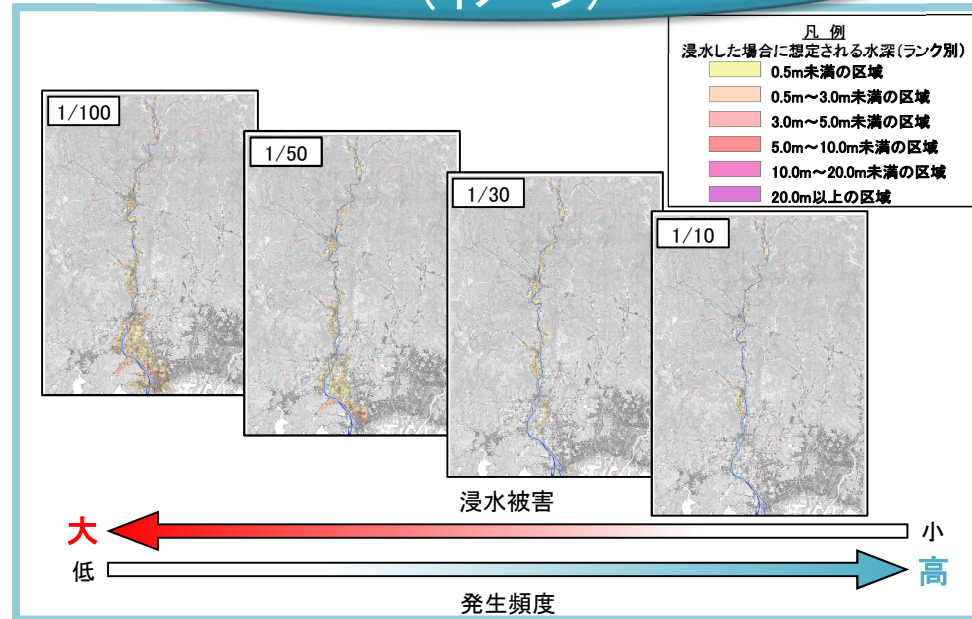
姫路河川国道事務所の取組内容

1. 水害リスク情報の充実を図るための水害リスクマップの作成

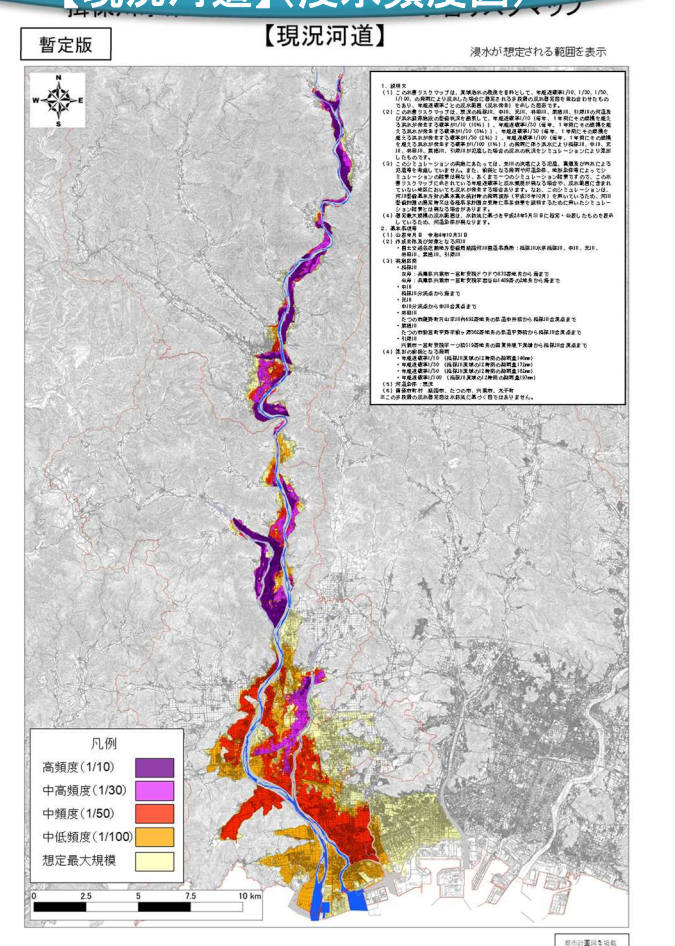
項目 番号	8・10 ・18
----------	-------------

- 流域治水の取組推進の一環として、従来の水害ハザードマップに加えて、**浸水範囲と浸水頻度の関係をわかりやすく図示した「水害リスクマップ(浸水頻度図)」を新たに整備**し、水害リスク情報の充実を図り、防災・減災のための土地利用等を促進。
- 令和4年度に全国109の一級水系において、**外水氾濫を対象とした水害リスクマップの作成を完了**予定。

多段階の浸水想定区域図
(イメージ)



揖保川水系 水害リスクマップ
【現況河道】(浸水頻度図)



<姫路河川国道事務所HPで公開中！>

↓スマートフォン・PCからアクセス↓



https://www.kkr.mlit.go.jp/himeji/torikumi/river/database/riskmap/ibo_map.html

※現況河道のみ
(R5.1月時点)



2. 浸水状況を面的にリアルタイムで把握するワンコイン浸水センサ

項目
番号

20・34

- **浸水状況を面的にリアルタイムで把握**する仕組みとして、官民連携による「小型・長寿命・低コスト」で設置可能な「ワンコイン浸水センサ」の実証実験を実施。
- 実証実験は、5つのモデル地区（愛知県岡崎市、**兵庫県加古川市**・南あわじ市、徳島県美波町、佐賀県神崎市）において、国及び公募で決定した自治体・民間企業等の参加により実施。
- 来年度以降は出水時のデータ検証を予定。



3. 自治体・メディア機関と連携した防災教育の実施

項目
番号

6・7
28・30

- 7月1日姫路市網干小学校の授業の一環で、姫路市危機管理室及びNHK神戸放送局とともに、体験型防災学習を実施した。
- 姫路河川国道事務所からは、**災害対策本部車・照明車**を使用した乗車体験や、洪水時に網干小学校周辺がどれくらいの浸水被害となるか、揖保川の**マイクロモデル(模型)**で実演などを行った。



ポシェット作り体験
(NHK)



土嚢づくり体験
(姫路市)



マイクロモデルで小学校付近の
浸水状況を確認



災害対策本部車と照明車の説明



体験授業の前に避難について勉強

概要

- 日 時：令和4年7月1日（金）
- 場 所：姫路市立網干小学校
- 対 象：児童約87名（小学4年生）

取組を実施した効果、成果

- ◆災害への事前準備や避難のタイミング等について、児童の理解を深めることができた。

4. 総合防災訓練にて浸水歩行体験等の実施

項目 番号	6・7 28・30
----------	--------------

- 宍粟市では防災関係機関の各種見学・体験を通して、防災意識の向上を図るほか、関係機関相互の協力体制の確立・強化を図ることなどを目的として、防災訓練を実施した。
- 本訓練において、姫路河川国道事務所は宍粟市と協力し、波賀小学校生徒95名に浸水被害が発生した場合を想定して、**浸水歩行体験**を行った。

概要

- 実施日：令和4年11月6日（日）
- 実施時間：10:00～11:30
- 場 所：波賀総合スポーツ公園
- 主 催：宍粟市

○ 参加団体：波賀町内自主防災組織・陸上自衛隊・宍粟警察署・宍粟消防署・宍粟市消防団・治山林道協会・宍粟市社会福祉協議会生活協同組合コープこうべ・（株）ナンバホームセンター・宍粟市医師会・しそろうろあ協会・日本メンテナンスエンジニアリング・姫路河川国道事務所

○浸水歩行体験



災害に関する説明



照明車の説明



傘を杖替わりにして足元を確認

○その他企画

取組を実施した効果、成果

- ◆ 浸水した際の流れの強さや、歩きにくさについて、児童の理解を深めることができた。



宍粟市消防団の放水体験



陸上自衛隊の車両・装備品展示



治山林道協会の土石流実験装置